

成果・課題（事実）

- 心理的安全性が保障された学級
- 全員が家族のような温かな雰囲気
- 家庭学習の習慣化、定着化
- 学力の向上
- 授業改善にむけた取組

児童・生徒に育みたい力【ビジョン】

9年間で育てる子ども像【上湧別地区小中一貫】

多様性を尊重して協働しつつ

自分の道をたくましく切り拓くことができる子ども

富美小学校 令和5年度重点目標

成果・課題（根拠）

- ・全国学力・学習状況調査
- ・単元テスト
- ・新体力テスト
- ・チャレンジテスト
- ・学校評価



確かな学力を身に付けさせ、状況に対応できる力を養うとともに、豊かな人間性を育成する

冬までの各部の「必達目標」

- 総務 ○各担当と話し合いながら、次年度に向けて行事や教育活動、会議の持ち方の見直しを行う。
- 校内の備品等を確認し、整理整頓に努める。不要な物は積極的に廃棄する。
- 教務 ○教育課程編成のもと、週案で見通しを持たせ、改善すべきことがあれば職員全体に周知し、よりよい環境づくりを目指す。
- 研修 ○様々な教育活動において、よりよいICTの使い方を児童自らが選択しながら学び合うことができるように、教職員間で日常的に情報交流を図る。
- 保健 ○保健指導やほけんだより・掲示物に、児童の健康課題や生活の様子に応じたタイムリーな内容を取り入れ、児童が自分事として捉えられるよう工夫する。

富美小学校として取り組む「これだけは」【プロセス】

(1) 学習環境の整備

- ・学習掲示物の工夫
- ・落ち着いた学習環境、校内外の美化

(2) 学習規律・学習習慣の確立

- ・学習規律の徹底
- ・家庭との連携強化、生活リズムの改善や家庭学習習慣の定着
- ・義務教育学校化を見据えた学習規律の統一化

(3) ICTの有効的な活用

- ・ZOOMを活用した協働的な学びの実践
(デジタル教材・アプリの有効的活用、学びを深める意見交流)

(4) 個別最適な学びと協働的な学びの実践

- ・児童を中心とした授業の展開（自学・自習）
- ・子どもと作る課題の設定

チーム富美【チーム・ネットワーク】

家庭でののはたらきかけ

- ・食事、運動、睡眠の生活リズムを大切にす家庭
- ・学習環境を習慣化させる家庭
- ・学校、地域と連携・協力できる家庭

◇校内の組織力を高める

- ・チームとして課題を共有し、解決に向けて積極的に取り組む
- ・「北海道アクションプラン」の目標を理解し、組織として、個人として学校における働き方改革を進める

◇地域の教育力を活用する

- ・学校行事の地域との共催
- ・関係組織・機関との連携
- ・富美地区子ども会活動
- ・町の行事への参加
- ・地域住民の教育活動への参画

地域でののはたらきかけ

- ・学校運営協議会
- ・富美子ども会
- ・自治会組織